

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2015年4月30日（当初設定日）から2025年4月28日までです。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	世界の環境関連企業の株式
運用方法	①マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界の環境関連企業の株式に投資します。 ②実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資制限	当ファンド	①株式への実質投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ②同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	①株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ②同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	



PICTET

ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション・ファンド (毎月決算型)為替ヘッジなし 愛称：エコディスカバリー

運用報告書(全体版)

第62期(決算日2020年6月26日) 第65期(決算日2020年9月28日)
第63期(決算日2020年7月27日) 第66期(決算日2020年10月26日)
第64期(決算日2020年8月26日) 第67期(決算日2020年11月26日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション・ファンド（毎月決算型）為替ヘッジなし」は、2020年11月26日に第67期の決算を行いましたので、第62期から第67期までの運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ピクテ投信投資顧問株式会社

東京都千代田区丸の内2-2-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：www.pictet.co.jp

■最近5作成期の運用実績

決算期	(分配落)	基準価額		株式 組入比率	投資信託 証券比率	純資産 総額	
		税込み 分配金	期中 騰落率				
第8作成期	円	円	%	%	%	百万円	
	38期(2018年6月26日)	10,694	10	△ 3.8	96.9	1.2	2,897
	39期(2018年7月26日)	10,834	10	1.4	96.9	1.2	3,047
	40期(2018年8月27日)	10,565	10	△ 2.4	97.3	1.2	3,016
	41期(2018年9月26日)	10,398	10	△ 1.5	94.8	1.7	2,918
	42期(2018年10月26日)	9,008	10	△13.3	94.6	1.9	2,491
第9作成期	43期(2018年11月26日)	9,221	10	2.5	94.2	1.7	2,486
	44期(2018年12月26日)	8,120	10	△11.8	93.7	1.8	2,088
	45期(2019年1月28日)	9,159	10	12.9	95.7	1.7	2,341
	46期(2019年2月26日)	10,065	10	10.0	95.0	1.9	2,483
	47期(2019年3月26日)	9,547	10	△ 5.0	95.1	2.1	2,349
	48期(2019年4月26日)	10,189	10	6.8	94.1	1.9	2,409
第10作成期	49期(2019年5月27日)	9,009	10	△11.5	92.0	2.3	2,041
	50期(2019年6月26日)	9,361	10	4.0	94.4	2.1	2,026
	51期(2019年7月26日)	10,013	10	7.1	95.4	2.0	2,077
	52期(2019年8月26日)	8,840	10	△11.6	94.9	2.5	1,774
	53期(2019年9月26日)	9,530	10	7.9	96.0	2.6	1,848
	54期(2019年10月28日)	9,850	10	3.5	95.1	2.1	1,881
第11作成期	55期(2019年11月26日)	10,211	10	3.8	94.4	2.0	1,898
	56期(2019年12月26日)	10,799	10	5.9	94.0	2.0	1,880
	57期(2020年1月27日)	11,285	10	4.6	95.2	2.1	1,941
	58期(2020年2月26日)	10,930	10	△ 3.1	92.6	2.3	1,680
	59期(2020年3月26日)	8,867	10	△18.8	92.0	3.2	1,338
	60期(2020年4月27日)	9,296	10	5.0	93.7	3.9	1,386
第12作成期	61期(2020年5月26日)	10,179	10	9.6	93.1	4.0	1,496
	62期(2020年6月26日)	11,014	10	8.3	93.5	3.8	1,522
	63期(2020年7月27日)	11,802	10	7.2	92.6	3.7	1,496
	64期(2020年8月26日)	12,461	10	5.7	95.1	4.0	1,348
	65期(2020年9月28日)	11,819	10	△ 5.1	94.5	4.4	1,103
	66期(2020年10月26日)	12,956	10	9.7	94.2	4.9	1,185
67期(2020年11月26日)	14,354	10	10.9	97.2	3.5	1,433	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」および「投資信託証券比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

■当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		株式 組入比率	投資信託 証券比率
		円	騰落率		
第62期	(期首)2020年 5月26日	10,179	—	93.1	4.0
	5月末	10,506	3.2	94.1	4.0
	(期末)2020年 6月26日	11,024	8.3	93.5	3.8
第63期	(期首)2020年 6月26日	11,014	—	93.5	3.8
	6月末	11,076	0.6	91.7	3.6
	(期末)2020年 7月27日	11,812	7.2	92.6	3.7
第64期	(期首)2020年 7月27日	11,802	—	92.6	3.7
	7月末	11,820	0.2	93.0	4.1
	(期末)2020年 8月26日	12,471	5.7	95.1	4.0
第65期	(期首)2020年 8月26日	12,461	—	95.1	4.0
	8月末	12,408	△ 0.4	95.4	4.0
	(期末)2020年 9月28日	11,829	△ 5.1	94.5	4.4
第66期	(期首)2020年 9月28日	11,819	—	94.5	4.4
	9月末	12,255	3.7	94.0	4.3
	(期末)2020年10月26日	12,966	9.7	94.2	4.9
第67期	(期首)2020年10月26日	12,956	—	94.2	4.9
	10月末	12,403	△ 4.3	91.4	5.3
	(期末)2020年11月26日	14,364	10.9	97.2	3.5

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は各期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」および「投資信託証券比率」は、実質比率を記載しています。

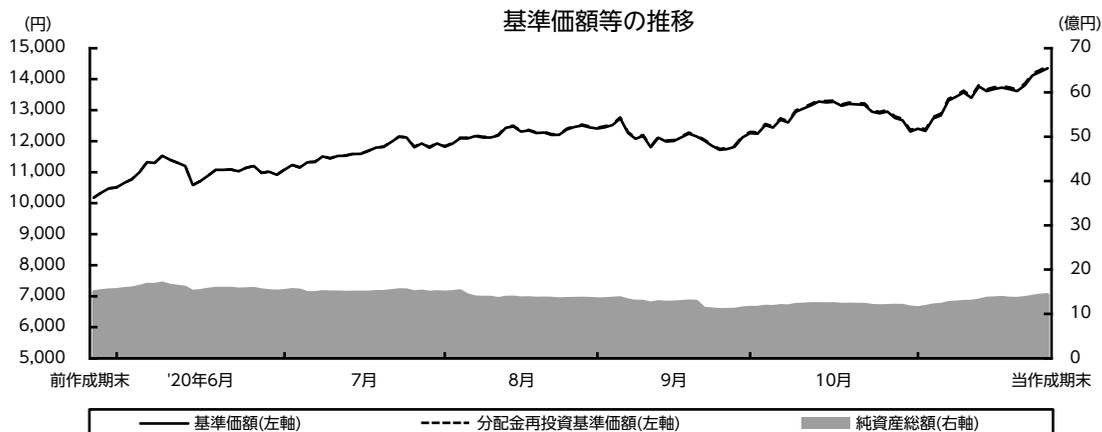
(注3) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

■当作成期中の運用状況と今後の運用方針（2020年5月27日から2020年11月26日まで）

1. 基準価額等の推移

当作成期の分配金再投資基準価額*は、41.7%の上昇となりました。

*「分配金再投資基準価額」は、購入時手数料等を考慮せず、税引前分配金を再投資した場合の評価額を表します。以下同じ。



◇主な変動要因

- 上昇▲ ・実質的に組入れている特斯拉（米国、自動車）やエンフェーズ・エナジー（米国、半導体・半導体製造装置）などの株価が上昇したこと
- 上昇▲ ・円に対してユーロなどが上昇したこと

2. 投資環境

- ・世界の株式市場は、前作成期末から8月にかけては、新型コロナウイルス感染再拡大への懸念が根強くあったものの、欧米の一部の経済指標が予想を上回る改善を示したことや、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待が高まったこと、米連邦準備制度理事会（FRB）パウエル議長が低金利環境の長期化を示唆したことなどを背景に上昇となりました。欧州などで新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念が深刻化するなか、9月から10月にかけては、米国の追加経済政策や米大統領選挙を巡る不透明感などから不安定な動きとなりました。その後当作成期末にかけては、米大統領選および米連邦議会選について、「ねじれ議会」（大統領はバイデン氏、上院は共和党、下院は民主党が制するシナリオ）の観測が高まり、左派色の強い政策に対する懸念が後退したことや、新型コロナウイルスワクチン実用化への期待などから上昇しました。期を通じてみれば、世界の株式市場は上昇しました。
- ・為替市場では、前作成期末から8月にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大に収束の兆しが見えない中、6月の米連邦公開市場委員会（FOMC）で長期的な金融緩和姿勢が示されたことなどから米ドルは円に対して下落しました。一方で、一般的に株式市場が回復したことや都市封鎖解除によって停滞していた経済活動が再開されたこと、欧州復興基金案が合意に至ったことなどを背景にユーロは円に対して上昇しました。9月から10月は、欧州における新型コロナウイルスの感染拡大懸念が再び深刻化したことや米国における追加経済対策を巡る不透明感などから為替市場は乱高下しました。その後当作成期末にかけて、米大統領選の不透明感が後退したほか、新型コロナウイルスのワクチン開発期待などから、ユーロは円に対して上昇しました。期を通じてみれば円安・ユーロ高、円高・米ドル安が進行しました。

3. 組入状況

当ファンドが主要投資対象とするピクテ・エコディスカバリー・アロケーション・マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。

<ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション・マザーファンド>

主に世界の環境関連企業の株式に投資を行ってまいりました。

◇国・地域別組入比率

【前作成期末】

国・地域名	組入比率
米国	51.9%
ドイツ	6.9%
フランス	5.9%
イタリア	5.3%
オランダ	5.0%
日本	4.9%
デンマーク	4.2%
スペイン	3.6%
カナダ	2.7%
ポルトガル	1.8%
その他	5.5%



【当作成期末】

国・地域名	組入比率
米国	55.2%
ドイツ	8.7%
フランス	5.8%
オランダ	5.0%
デンマーク	5.0%
イタリア	4.8%
スペイン	4.5%
日本	3.7%
ポルトガル	2.8%
アイルランド	1.8%
その他	3.9%

◇業種別組入比率

【前作成期末】

業種名	組入比率
公益事業	27.3%
半導体・半導体製造装置	21.7%
ソフトウェア・サービス	19.5%
資本財	14.2%
テクノロジー・ハードウェア／機器	7.5%
不動産	4.0%
自動車・自動車部品	1.9%
素材	1.6%



【当作成期末】

業種名	組入比率
公益事業	28.5%
半導体・半導体製造装置	26.7%
資本財	17.0%
ソフトウェア・サービス	12.2%
テクノロジー・ハードウェア／機器	7.2%
不動産	3.5%
自動車・自動車部品	3.0%
素材	2.6%
耐久消費財・アパレル	0.5%

(注) 組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。また、業種はGICS（世界産業分類基準）の産業グループに基づき表示しています。

◇組入上位10銘柄

【前作成期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
イタリア電力公社	イタリア	電力	4.7%
ネクステラ・エナジー	米国	電力	4.4%
エクイニクス	米国	エクイティ不動産投資信託 (REIT)	3.4%
シノプシス	米国	ソフトウェア	3.4%
NXPセミコンダクターズ	オランダ	半導体・半導体製造装置	3.3%
アプライドマテリアルズ	米国	半導体・半導体製造装置	3.2%
オートデスク	米国	ソフトウェア	3.2%
RWE	ドイツ	総合公益事業	3.1%
ツーシックス	米国	電子装置・機器・部品	3.1%
イベルドローラ	スペイン	電力	3.1%

【当作成期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
イタリア電力公社	イタリア	電力	4.8%
ツーシックス	米国	電子装置・機器・部品	4.5%
NXPセミコンダクターズ	オランダ	半導体・半導体製造装置	4.3%
ネクステラ・エナジー	米国	電力	4.0%
イベルドローラ	スペイン	電力	3.8%
RWE	ドイツ	総合公益事業	3.7%
インフィニオンテクノロジーズ	ドイツ	半導体・半導体製造装置	3.3%
ベスタス・ウィンド・システムズ	デンマーク	電気設備	3.3%
オン・セミコンダクター	米国	半導体・半導体製造装置	3.1%
ブルックフィールド・リニューアブル	米国	独立系発電・エネルギー販売	3.0%



(注) 組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。また、業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

当作成期末の組入上位銘柄は、

- － イタリア電力公社：イタリア最大の電力会社。再生可能エネルギーやEV（電気自動車）向けの充電設備にも積極的に取り組む。
- － ツーシックス：産業や光通信、軍事、ライフサイエンス、半導体機器などに向けて工業材料や光電子部品などを開発、製造。
- － NXP
セミコンダクターズ：移動体通信や電子機器など向けの半導体とソフトウェアなどを提供する半導体メーカー。
- － ネクステラ・
エナジー：電力の公益持ち株会社。子会社を通じて、米国フロリダ州を拠点に米国内で天然ガス・風力・原子力などのクリーン・エネルギーを中心とした発電、および送電、配電を行う。
- － イベルドローラ：スペイン、ポルトガル、中南米で発電、配電、電力の取引及び売買に従事。原子力、火力、複合サイクル天然ガス発電所を運営。通信サービスも提供。

などとなりました。

4. 収益分配金

当作成期中の収益分配は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して決定しました。各決算期の分配金の計算過程につきましては、14ページをご覧ください。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◇分配金および分配原資の内訳

(単位：円・％、1万口当たり、税引前)

項目	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期	第67期
	自 2020年5月27日 至 2020年6月26日	自 2020年6月27日 至 2020年7月27日	自 2020年7月28日 至 2020年8月26日	自 2020年8月27日 至 2020年9月28日	自 2020年9月29日 至 2020年10月26日	自 2020年10月27日 至 2020年11月26日
当期分配金	10	10	10	10	10	10
(対基準価額比率)	0.091	0.085	0.080	0.085	0.077	0.070
当期の収益	8	10	10	－	10	10
当期の収益以外	1	－	－	10	－	－
翌期繰越分配対象額	1,982	2,517	3,175	3,170	3,670	5,024

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

5. 今後の運用方針

(1) 投資環境

環境関連株式は引き続き魅力的な投資対象と考えます。分野別で見ると自動車の電化が進む中でEV(電気自動車)関連が注目されます。またエコ・ロボティクス関連では、製造業においてコスト削減と競争力維持のためエネルギー効率化を進める動きが需要拡大につながると見られます。再生可能エネルギー関連については、急速に発電コストの低減が進む中、各国の政策が支援材料となると考えます。一方で、短期的には新型コロナウイルスの感染第2波への懸念が残る中、株価の変動が大きくなる可能性については引き続き注意が必要です。

(2) 投資方針

ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界の環境関連企業の株式に投資します。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

<マザーファンド>

世界の環境関連企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。特定の銘柄、国や通貨に集中せず分散投資を基本としリスク分散を図ります。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当学期(第62期～第67期) (2020年5月27日～2020年11月26日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	11,744円	—	作成期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	107円 (52)	0.909% (0.444)	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(52)	(0.444)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価
(受託会社)	(3)	(0.022)	・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.039	(b) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数
(株式)	(4)	(0.038)	・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	3	0.028	(c) 有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数
(株式)	(3)	(0.028)	・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	7	0.056	(d) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.028)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(2)	(0.014)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(2)	(0.014)	・その他は、目論見書、運用報告書等法定の開示書類の作成等に要する費用その他信託事務の処理等に要する諸費用
合計	122	1.032	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

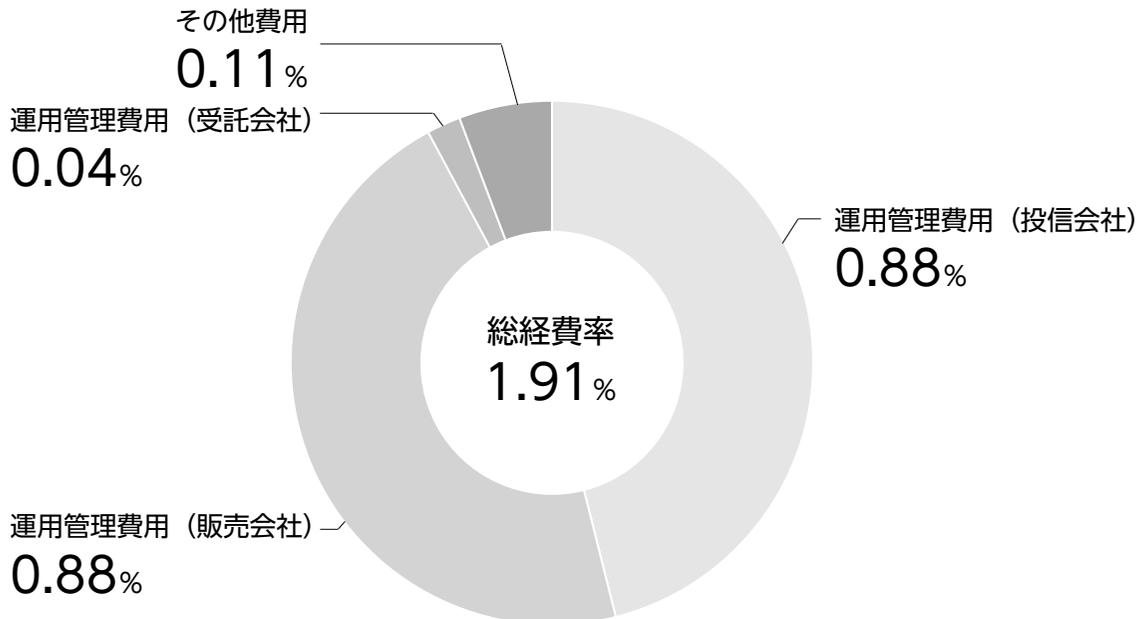
(注4) 各項目の費用は、当ファンドが実質的に組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(注5) 各金額の円未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.91%**です。



(注1) 上記の費用は、「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2020年5月27日から2020年11月26日まで)

決算期	第62期～第67期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション・マザーファンド	千口 54,863	千円 174,420	千口 258,901	千円 736,810

(注) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第62期～第67期
(a) 過去6カ月の株式売買金額	12,764,454千円
(b) 過去6カ月の平均組入株式時価総額	8,440,237千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	1.51

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における主要な売買銘柄 (2020年5月27日から2020年11月26日まで)

株式

第62期～第67期							
買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
BROOKFIELD RENEWABLE COR-A(アメリカ)	50	297,655	5,868	EDISON INTERNATIONAL(アメリカ)	49	287,797	5,793
RWE AG(ユーロ・ドイツ)	67	275,985	4,119	APPLIED MATERIALS INC(アメリカ)	42	279,803	6,530
IBERDROLA SA(ユーロ・スペイン)	204	261,660	1,277	ENEL SPA(ユーロ・イタリア)	250	238,970	955
NXP SEMICONDUCTORS NV(アメリカ)	17	260,944	14,818	RATIONAL AG(ユーロ・ドイツ)	3	235,504	74,479
INFINEON TECHNOLOGIES AG(ユーロ・ドイツ)	88	256,614	2,905	NEXTERA ENERGY INC(アメリカ)	9	217,669	24,097
ENPHASE ENERGY INC(アメリカ)	33	245,039	7,296	AUTODESK INC(アメリカ)	8	213,000	25,387
ENERGIAS DE PORTUGAL SA(ユーロ・ポルトガル)	443	244,102	550	SYNOPSIS INC(アメリカ)	9	197,218	21,149
SUNNOVA ENERGY INTERNATIONAL(アメリカ)	64	229,221	3,567	ENPHASE ENERGY INC(アメリカ)	19	195,780	9,862
ENEL SPA(ユーロ・イタリア)	235	225,682	959	IBERDROLA SA(ユーロ・スペイン)	146	190,793	1,302
NEXTERA ENERGY INC(アメリカ)	11	209,762	18,393	CADENCE DESIGN SYS INC(アメリカ)	17	186,858	10,727

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

■利害関係人との取引状況等（2020年5月27日から2020年11月26日まで）

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■自社による当ファンドの設定・解約状況（2020年5月27日から2020年11月26日まで）

該当事項はありません。

■特定資産の価格等の調査（2020年5月27日から2020年11月26日まで）

該当事項はありません。

■組入資産の明細（2020年11月26日現在）**親投資信託残高**

種類	第11作成期末 (第61期末)	第12作成期末(第67期末)	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション・マザーファンド	615,395	411,357	1,426,628

(注) 単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成 (2020年11月26日現在)

項目	第12作成期末(第67期末)	
	評価額	比率
	千円	%
ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション・マザーファンド	1,426,628	99.3
コール・ローン等、その他	9,584	0.7
投資信託財産総額	1,436,212	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(11,937,073千円)の投資信託財産総額(13,194,076千円)に対する比率は90.5%です。

(注3) ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション・マザーファンドにおける外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=104.34円、1カナダドル=80.24円、1英ポンド=139.66円、1ユーロ=124.38円、1スウェーデンクローネ=12.28円、1デンマーククローネ=16.71円、100韓国ウォン=9.45円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年6月26日)、(2020年7月27日)、(2020年8月26日)、(2020年9月28日)、(2020年10月26日)、(2020年11月26日)現在

項目	第62期末	第63期末	第64期末	第65期末	第66期末	第67期末
(A)資産	1,550,680,681円	1,503,013,503円	1,366,469,512円	1,106,749,622円	1,190,552,042円	1,436,212,171円
コール・ローン等	11,515,337	10,638,428	9,956,701	8,541,480	8,438,467	9,583,645
ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション・マザーファンド(評価額)	1,514,825,344	1,489,325,075	1,341,462,811	1,098,208,142	1,179,823,575	1,426,628,526
未収入金	24,340,000	3,050,000	15,050,000	-	2,290,000	-
(B)負債	27,990,692	6,765,620	18,407,801	3,030,681	4,858,622	3,011,061
未払収益分配金	1,382,441	1,267,817	1,081,830	933,813	915,147	998,482
未払解約金	24,118,890	3,115,864	15,178,826	-	2,244,189	-
未払信託報酬	2,415,646	2,311,447	2,083,558	2,034,819	1,648,998	1,952,981
未払利息	33	29	27	23	23	26
その他未払費用	73,682	70,463	63,560	62,026	50,265	59,572
(C)純資産総額(A-B)	1,522,689,989	1,496,247,883	1,348,061,711	1,103,718,941	1,185,693,420	1,433,201,110
元本	1,382,441,940	1,267,817,973	1,081,830,864	933,813,708	915,147,790	998,482,308
次期繰越損益金	140,248,049	228,429,910	266,230,847	169,905,233	270,545,630	434,718,802
(D)受益権総口数	1,382,441,940口	1,267,817,973口	1,081,830,864口	933,813,708口	915,147,790口	998,482,308口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,014円	11,802円	12,461円	11,819円	12,956円	14,354円

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(貸借対照表関係)

(注1) 当ファンドの第62期首元本額は1,470,189,192円、第62~67期中追加設定元本額は141,889,011円、第62~67期中一部解約元本額は613,595,895円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第62期末1.1014円、第63期末1.1802円、第64期末1.2461円、第65期末1.1819円、第66期末1.2956円、第67期末1.4354円です。

■損益の状況

第62期(自2020年5月27日 至2020年6月26日) 第65期(自2020年8月27日 至2020年9月28日)
 第63期(自2020年6月27日 至2020年7月27日) 第66期(自2020年9月29日 至2020年10月26日)
 第64期(自2020年7月28日 至2020年8月26日) 第67期(自2020年10月27日 至2020年11月26日)

項目	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期	第67期
(A)配当等収益	△ 655円	△ 658円	△ 495円	△ 582円	△ 427円	△ 557円
支払利息	△ 655	△ 658	△ 495	△ 582	△ 427	△ 557
(B)有価証券売買損益	119,036,350	103,245,358	73,883,585	△ 57,346,744	106,428,101	138,030,353
売買益	128,501,049	106,244,914	79,272,364	3,983,035	109,189,705	140,561,155
売買損	△ 9,464,699	△ 2,999,556	△ 5,388,779	△ 61,329,779	△ 2,761,604	△ 2,530,802
(C)信託報酬等	△ 2,489,351	△ 2,381,935	△ 2,147,141	△ 2,096,866	△ 1,699,281	△ 2,012,573
(D)当期損益金(A+B+C)	116,546,344	100,862,765	71,735,949	△ 59,444,192	104,728,393	136,017,223
(E)前期繰越損益金	△ 111,218,470	3,831,799	88,343,961	137,441,239	75,366,268	171,392,750
(F)追加信託差損益金	136,302,616	125,003,163	107,232,767	92,841,999	91,366,116	128,307,311
(配当等相当額)	(235,258,568)	(215,770,084)	(184,492,149)	(159,582,249)	(156,745,499)	(195,276,918)
(売買損益相当額)	(△ 98,955,952)	(△ 90,766,921)	(△ 77,259,382)	(△ 66,740,250)	(△ 65,379,383)	(△ 66,969,607)
(G)計(D+E+F)	141,630,490	229,697,727	267,312,677	170,839,046	271,460,777	435,717,284
(H)収益分配金	△ 1,382,441	△ 1,267,817	△ 1,081,830	△ 933,813	△ 915,147	△ 998,482
次期繰越損益金(G+H)	140,248,049	228,429,910	266,230,847	169,905,233	270,545,630	434,718,802
追加信託差損益金	136,302,616	125,003,163	107,232,767	92,841,999	91,366,116	128,307,311
(配当等相当額)	(235,262,052)	(215,770,550)	(184,494,850)	(159,583,251)	(156,745,932)	(195,319,489)
(売買損益相当額)	(△ 98,959,436)	(△ 90,767,387)	(△ 77,262,083)	(△ 66,741,252)	(△ 65,379,816)	(△ 67,012,178)
分配準備積立金	38,845,193	103,426,747	158,998,080	136,507,426	179,179,514	306,411,491
繰越損益金	△ 34,899,760	-	-	△ 59,444,192	-	-

- (注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は各期末の評価換えによるものを含みます。
 (注2) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注3) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注4) 第62期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,232,334円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(235,262,052円)および分配準備積立金(38,995,300円)より分配対象収益は275,489,686円(10,000口当たり1,992円)であり、うち1,382,441円(10,000口当たり10円)を分配金額としています。
 (注5) 第63期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,104,074円)、費用控除後の有価証券等損益額(63,765,161円)、信託約款に規定する収益調整金(215,770,550円)および分配準備積立金(35,825,329円)より分配対象収益は320,465,114円(10,000口当たり3,252円)であり、うち1,267,817円(10,000口当たり10円)を分配金額としています。
 (注6) 第64期計算期間末における費用控除後の配当等収益(649,795円)、費用控除後の有価証券等損益額(71,086,154円)、信託約款に規定する収益調整金(184,494,850円)および分配準備積立金(88,343,961円)より分配対象収益は344,574,760円(10,000口当たり3,185円)であり、うち1,081,830円(10,000口当たり10円)を分配金額としています。
 (注7) 第65期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(159,583,251円)および分配準備積立金(137,441,239円)より分配対象収益は297,024,490円(10,000口当たり3,180円)であり、うち933,813円(10,000口当たり10円)を分配金額としています。
 (注8) 第66期計算期間末における費用控除後の配当等収益(335,557円)、費用控除後の有価証券等損益額(46,290,242円)、信託約款に規定する収益調整金(156,745,932円)および分配準備積立金(133,468,862円)より分配対象収益は336,840,593円(10,000口当たり3,680円)であり、うち915,147円(10,000口当たり10円)を分配金額としています。
 (注9) 第67期計算期間末における費用控除後の配当等収益(423,508円)、費用控除後の有価証券等損益額(135,593,715円)、信託約款に規定する収益調整金(195,319,489円)および分配準備積立金(171,392,750円)より分配対象収益は502,729,462円(10,000口当たり5,034円)であり、うち998,482円(10,000口当たり10円)を分配金額としています。
 (注10) 主要投資対象であるマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用当該マザーファンドに係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.80%以内の額

＜分配金のお知らせ＞

当作成期中の収益分配は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して決定しました。各決算期の分配金および分配金の計算過程は以下の通りです。なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期	第67期
1万口当たり分配金	10円	10円	10円	10円	10円	10円
費用控除後の配当等収益	1,232,334円	5,104,074円	649,795円	0円	335,557円	423,508円
費用控除後、繰越欠損金 補填後の有価証券売却等損益	0円	63,765,161円	71,086,154円	0円	46,290,242円	135,593,715円
収益調整金	235,262,052円	215,770,550円	184,494,850円	159,583,251円	156,745,932円	195,319,489円
分配準備積立金	38,995,300円	35,825,329円	88,343,961円	137,441,239円	133,468,862円	171,392,750円
分配対象収益 (1万口当たり)	275,489,686円 (1,992円)	320,465,114円 (2,527円)	344,574,760円 (3,185円)	297,024,490円 (3,180円)	336,840,593円 (3,680円)	502,729,462円 (5,034円)
分配金額 (1万口当たり)	1,382,441円 (10円)	1,267,817円 (10円)	1,081,830円 (10円)	933,813円 (10円)	915,147円 (10円)	998,482円 (10円)

- ◇ 分配金を再投資する場合
お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◇ 分配金をお支払いする場合
分配金のお支払いは、各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
- ◇ 分配金は普通分配金に課税され、個人の受益者の場合、源泉徴収の税率は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）となります。（原則として、確定申告は不要です。）
法人の受益者の場合、源泉徴収の税率は15.315%（所得税15%および復興特別所得税0.315%）となります。
（注）当作成期末現在で適用される内容であり、税制が改正された場合等は変更される場合があります。外貨建資産への投資により外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
- ◇ 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

＜お知らせ＞

該当事項はありません。

ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション・マザーファンド

運用状況のご報告

第11期（決算日：2020年11月26日）
（計算期間：2019年11月27日～2020年11月26日）

受益者のみなさまへ

「ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション・マザーファンド」は、「ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション・ファンド（毎月決算型）為替ヘッジなし」、「ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション・ファンド（年2回決算型）為替ヘッジなし」、「ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション・ファンド（適格機関投資家専用）」、「iTrustエコイノベーション」、「ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション・ファンド（毎月決算型）為替ヘッジあり」および「ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション・ファンド（年2回決算型）為替ヘッジあり」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第11期の運用状況をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

主な運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	世界の環境関連企業の株式
主な投資制限	株式への投資割合…制限を設けません。 外貨建資産への投資割合…制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式 組入比率	投資信託証券 組入比率	純資産 総額
	円	騰落率			
7期(2016年11月28日)	19,933	△ 3.2	94.0	2.0	509
8期(2017年11月27日)	25,822	29.5	92.4	4.2	740
9期(2018年11月26日)	20,927	△19.0	94.7	1.8	18,401
10期(2019年11月26日)	23,916	14.3	94.8	2.0	14,451
11期(2020年11月26日)	34,681	45.0	97.7	3.5	12,698

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式 組入比率	投資信託証券 組入比率
	円	騰落率		
(期首) 2019年11月26日	23,916	—	94.8	2.0
11月末	24,205	1.2	96.3	2.1
12月末	25,499	6.6	93.1	2.0
2020年1月末	26,102	9.1	96.8	2.2
2月末	24,735	3.4	81.6	2.0
3月末	20,756	△13.2	92.3	4.0
4月末	23,299	△ 2.6	94.7	3.7
5月末	24,990	4.5	94.6	4.1
6月末	26,419	10.5	92.2	3.7
7月末	28,269	18.2	93.5	4.1
8月末	29,756	24.4	95.9	4.0
9月末	29,457	23.2	94.5	4.3
10月末	29,881	24.9	92.0	5.3
(期末) 2020年11月26日	34,681	45.0	97.7	3.5

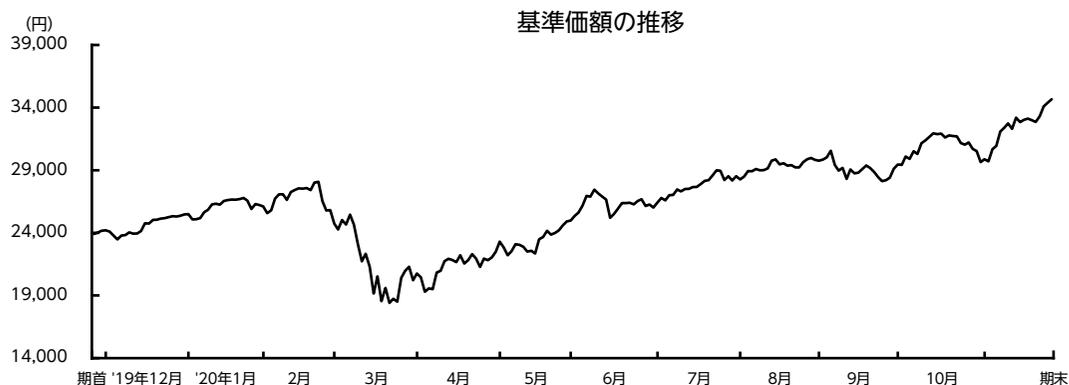
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

■当期中の運用状況と今後の運用方針（2019年11月27日から2020年11月26日まで）

1. 基準価額の推移

当期の基準価額は、45.0%の上昇となりました。



◇主な変動要因

当期前半

下落↓ ・円に対して米ドルやユーロなどが下落したこと

上昇↑ ・組入れているテスラ（米国、自動車）やツイー・シックス（米国、電子装置・機器・部品）などの株価が上昇したこと

当期後半

上昇↑ ・組入れているテスラ（米国、自動車）やエンフェーズ・エナジー（米国、半導体・半導体製造装置）などの株価が上昇したこと

上昇↑ ・円に対してユーロなどが上昇したこと

2. 投資環境

- ・世界の株式市場は、期首から2019年12月にかけては、米中が貿易協議について第一段階の合意に至るとの期待が高まったことや英総選挙において与党保守党が勝利したことなどを背景に上昇しました。2020年1月後半には、中国において新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され、一時株価が軟調な局面もありましたが、2月前半に、中国国内における新型コロナウイルスの感染拡大ペースに鈍化の兆しが見られたことなどから株価は持ち直す展開となりました。2月後半から3月前半にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大が世界各国に広がったことで世界経済への悪影響などが意識され、大幅に下落する展開となりました。その後は、各国政府や中央銀行による景気下支え策への期待などから上昇しました。8月にかけては、新型コロナウイルス感染再拡大への懸念が根強くあったものの、欧米の一部の経済指標が予想を上回る改善を示したことや、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待が高まったこと、米連邦準備制度理事会（FRB）パウエル議長が低金利環境の長期化を示唆したことなどを背景に上昇となりました。欧州などで新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念が深刻化するなか、9月から10月にかけては、米国の追加経済政策や米大統領選挙を巡る不透明感などから不安定な動きとなりました。その後期末にかけては、米大統領選および米連邦議会選について、「ねじれ議会」（大統領はバイデン氏、上院は共和党、下院は民主党が制するシナリオ）の観測が高まり、左派色の強い政策に対する懸念が後退したことや、新型コロナウイルスワクチン実用化への期待などから上昇しました。期を通じてみれば、世界の株式市場は上昇しました。
- ・為替市場では、期首から2020年1月中旬にかけて、米中貿易交渉が部分的に合意に至ったことなどを背景に投資家のリスク回避姿勢が後退し、対円で米ドル高が進行しました。その後3月上旬にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に対する懸念が広がったことなどを背景に投資家心理が冷え込み、急激に対円で米ドル安が進行しました。3月中旬には、米国の財政政策拡大への期待などから円に対して米ドルが急進する場面もありましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に収束の兆しが見えない中、5月上旬にかけて米ドルは対円で伸び悩み展開となりました。その後は、欧米の主要国における都市封鎖の緩和や解除の動きに伴い、経済再開への期待感が広がったことなどから、対円でドル高となりました。8月にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大に収束の兆しが見えない中、6月の米連邦公開市場委員会（FOMC）で長期的な金融緩和姿勢が示されたことなどから米ドルは円に対して下落しました。一方で、全般的に株式市場が回復したことや都市封鎖解除によって停滞していた経済活動が再開されたこと、欧州復興基金案が合意に至ったことなどを背景にユーロは円に対して上昇しました。9月から10月は、欧州における新型コロナウイルスの感染拡大懸念が再び深刻化したことや米国における追加経済対策を巡る不透明感などから為替市場は乱高下しました。その後期末にかけて、米大統領選の不透明感が後退したほか、新型コロナウイルスのワクチン開発期待などから、ユーロは円に対して上昇しました。

3. 組入状況

主に世界の環境関連企業の株式に投資を行ってまいりました。

◇組入上位10ヵ国

【期首】

国名	組入比率
米国	53.0%
フランス	10.5%
オランダ	7.3%
日本	5.2%
デンマーク	4.2%
ドイツ	4.1%
イタリア	3.5%
スペイン	3.1%
韓国	2.0%
カナダ	1.9%

【期末】

国名	組入比率
米国	55.2%
ドイツ	8.7%
フランス	5.8%
オランダ	5.0%
デンマーク	5.0%
イタリア	4.8%
スペイン	4.5%
日本	3.7%
ポルトガル	2.8%
アイルランド	1.8%



(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
半導体・半導体製造装置	30.9%
資本財	16.8%
自動車・自動車部品	13.8%
公益事業	13.3%
ソフトウェア・サービス	12.0%
テクノロジー・ハードウェア/機器	4.9%
素材	3.2%
不動産	2.0%

【期末】

業種名	組入比率
公益事業	28.5%
半導体・半導体製造装置	26.7%
資本財	17.0%
ソフトウェア・サービス	12.2%
テクノロジー・ハードウェア/機器	7.2%
不動産	3.5%
自動車・自動車部品	3.0%
素材	2.6%
耐久消費財・アパレル	0.5%



(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。また、業種はGICS（世界産業分類基準）の産業グループに基づき表示しています。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
NXPセミコンダクターズ	オランダ	半導体・半導体製造装置	4.8%
オン・セミコンダクター	米国	半導体・半導体製造装置	4.6%
テスラ	米国	自動車	4.5%
アナログ・デバイセズ	米国	半導体・半導体製造装置	4.3%
日本電産	日本	電気設備	4.2%
アプティブ	米国	自動車部品	4.2%
インフィニオンテクノロジーズ	ドイツ	半導体・半導体製造装置	4.1%
アルストム	フランス	機械	4.0%
ヴァレオ	フランス	自動車部品	3.7%
ネクステラ・エナジー	米国	電力	3.5%



【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
イタリア電力公社	イタリア	電力	4.8%
ツーシックス	米国	電子装置・機器・部品	4.5%
NXPセミコンダクターズ	オランダ	半導体・半導体製造装置	4.3%
ネクステラ・エナジー	米国	電力	4.0%
イベルドローラ	スペイン	電力	3.8%
RWE	ドイツ	総合公益事業	3.7%
インフィニオンテクノロジーズ	ドイツ	半導体・半導体製造装置	3.3%
ベスタス・ウィンド・システムズ	デンマーク	電気設備	3.3%
オン・セミコンダクター	米国	半導体・半導体製造装置	3.1%
ブルックフィールド・リニューアブル	米国	独立系発電・エネルギー販売	3.0%

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。また、業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

当期末の組入上位銘柄は、

- － イタリア電力公社 : イタリア最大の電力会社。再生可能エネルギーやEV（電気自動車）向けの充電設備にも積極的に取り組む。
- － ツーシックス : 産業や光通信、軍事、ライフサイエンス、半導体機器などに向けて工業材料や光電子部品などを開発、製造。
- － NXP
セミコンダクターズ : 移動体通信や電子機器など向けの半導体とソフトウェアなどを提供する半導体メーカー。
- － ネクステラ・
エナジー : 電力の公益持ち株会社。子会社を通じて、米国フロリダ州を拠点に米国内で天然ガス・風力・原子力などのクリーン・エネルギーを中心とした発電、および送電、配電を行う。
- － イベルドローラ : スペイン、ポルトガル、中南米で発電、配電、電力の取引及び売買に従事。原子力、火力、複合サイクル天然ガス発電所を運営。通信サービスも提供。

などとなりました。

4. 今後の運用方針

(1) 投資環境

環境関連株式は引き続き魅力的な投資対象と考えます。分野別で見ると自動車の電化が進む中でEV（電気自動車）関連が注目されます。またエコ・ロボティクス関連では、製造業においてコスト削減と競争力維持のためエネルギー効率化を進める動きが需要拡大につながると見られます。再生可能エネルギー関連については、急速に発電コストの低減が進む中、各国の政策が支援材料となると考えます。一方で、短期的には新型コロナウイルスの感染第2波への懸念が残る中、株価の変動が大きくなる可能性については引き続き注意が必要です。

(2) 投資方針

世界の環境関連企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。特定の銘柄、国や通貨に集中せず分散投資を基本としリスク分散を図ります。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2019年11月27日~2020年11月26日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	26,114円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 売買委託手数料 (株 式) (投資信託証券)	24円 (23) (0)	0.090% (0.089) (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式) (投資信託証券)	17 (17) (0)	0.065 (0.065) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	12 (12) (0)	0.048 (0.048) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ その他は、信託事務に要する諸費用
合計	53	0.203	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含みます）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含みます）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注4) 各金額の円未満は四捨五入しています。

■当期中の売買および取引の状況 (2019年11月27日から2020年11月26日まで)

(1) 株式

		買付		売付		
		株数	金額	株数	金額	
国内	上場	千株	千円	千株	千円	
		12 (37)	195,416 (-)	68	557,981	
外国	アメリカ	百株	千米ドル	百株	千米ドル	
		7,873 (469)	49,434 (-)	11,661 (58)	81,409 (494)	
	カナダ	千カナダドル	千カナダドル	千カナダドル	千カナダドル	
		634	1,303	1,479	2,845	
	イギリス	千英ポンド	千英ポンド	千英ポンド	千英ポンド	
		1,320 (1)	1,990 (2)	625	995	
	ユーロ	ドイツ	千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ
		3,270	11,498	3,184	9,260	
		イタリア	4,152	4,619	4,559	
		フランス	640 (354)	4,654 (-)	2,884	13,077
		オランダ	582	1,615	206	1,724
		スペイン	2,940 (6,231)	3,130 (222)	3,215 (5,885)	3,543 (94)
		ベルギー	106	434	552	2,131
		アイルランド	388	2,004	130	847
ポルトガル	7,893 (5,039)	3,457 (192)	2,081 (4,589)	897 (43)		
スウェーデン	289	千スウェーデンクローネ 5,156	131	千スウェーデンクローネ 2,850		
デンマーク	136	千デンマーククローネ 13,944	405	千デンマーククローネ 30,250		
韓国	-	千韓国ウォン -	116	千韓国ウォン 3,526,547		

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

(2) 投資信託証券

		買付		売付	
		□数	金額	□数	金額
外国	アメリカ	□ 12,230 (4,148)	千米ドル 2,950 (494)	□ 4,813	千米ドル 2,359

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

(注3) () 内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	24,736,695千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	9,829,355千円
(c) 売買高比率(a)÷(b)	2.51

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■主要な売買銘柄 (2019年11月27日から2020年11月26日まで)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
RWE AG(ユーロ・ドイツ)	166	607,323	3,641	TESLA INC(アメリカ)	17	1,145,430	65,363
ENEL SPA(ユーロ・イタリア)	520	438,437	842	ALSTOM(ユーロ・フランス)	121	616,397	5,065
ENERGIAS DE PORTUGAL SA(ユーロ・ポルトガル)	789	420,288	532	INFINEON TECHNOLOGIES AG(ユーロ・ドイツ)	244	563,549	2,301
IBERDROLA SA(ユーロ・スペイン)	282	343,187	1,214	APTIV PLC(アメリカ)	58	546,092	9,406
II-VI INC(アメリカ)	79	329,897	4,155	ANALOG DEVICES INC(アメリカ)	41	494,404	12,031
INFINEON TECHNOLOGIES AG(ユーロ・ドイツ)	113	315,430	2,772	NXP SEMICONDUCTORS NV(アメリカ)	39	489,726	12,516
BROOKFIELD RENEWABLE COR-A(アメリカ)	50	296,138	5,838	ON SEMICONDUCTOR CORPORATION(アメリカ)	218	444,184	2,032
PTC INC(アメリカ)	32	278,179	8,685	VALEO SA(ユーロ・フランス)	120	422,757	3,501
SOLAREDGE TECHNOLOGIES INC(アメリカ)	14	273,541	19,078	APPLIED MATERIALS INC(アメリカ)	65	418,047	6,427
SSE PLC(イギリス)	131	266,178	2,029	日本電産	63	391,081	6,207

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

■利害関係人との取引状況等 (2019年11月27日から2020年11月26日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■特定資産の価格等の調査 (2019年11月27日から2020年11月26日まで)

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2020年11月26日現在)

(1) 国内株式 上場株式

銘柄	期首 (前期末)	当期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
機械(43.5%)			
ダイキン工業	—	8.4	202,020
電気機器(56.5%)			
日本電産	37.1	11.2	141,680
キーエンス	3.8	2.3	121,210
合計	株数・金額	40	21
	銘柄数<比率>	2銘柄	3銘柄
			464,910
			<3.7%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(2) 外国株式 上場・登録株式

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
ALBEMARLE CORP	288	203	2,741	286,088	素材
AMETEK INC	242	146	1,758	183,492	資本財
BROOKFIELD RENEWABLE COR-A	—	466	3,699	386,048	公益事業
EDISON INTERNATIONAL	254	—	—	—	公益事業
NEXTERA ENERGY INC	198	634	4,822	503,187	公益事業
SUNNOVA ENERGY INTERNATIONAL	—	642	2,734	285,320	公益事業
TOPBUILD CORP	—	35	632	66,038	耐久消費財・アパレル
WELBILT INC	—	898	883	92,160	資本財
DELPHI TECHNOLOGIES PLC	1,658	—	—	—	自動車・自動車部品
APTIV PLC	588	8	96	10,061	自動車・自動車部品
TRANE TECHNOLOGIES PLC	—	44	644	67,266	資本財
INTERXION HOLDING NV	209	—	—	—	ソフトウェア・サービス
(アメリカ・・・米国店頭市場)					
ALTAIR ENGINEERING INC - A	353	193	1,001	104,500	ソフトウェア・サービス
ANALOG DEVICES INC	509	243	3,309	345,263	半導体・半導体製造装置
ANSYS INC	64	25	812	84,725	ソフトウェア・サービス
APPLIED MATERIALS INC	535	102	832	86,828	半導体・半導体製造装置

銘柄	期首(前期末)	当期末				業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・・・米国店頭市場)	百株	百株	千米ドル	千円		
ASPEN TECHNOLOGY INC	125	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
AUTODESK INC	128	83	2,278	237,701	ソフトウェア・サービス	
BENTLEY SYSTEMS INC-CLASS B	—	229	819	85,512	ソフトウェア・サービス	
CADENCE DESIGN SYS INC	236	158	1,796	187,486	ソフトウェア・サービス	
CREE INC	818	346	3,075	320,886	半導体・半導体製造装置	
ENPHASE ENERGY INC	—	137	1,909	199,259	半導体・半導体製造装置	
FIRST SOLAR INC	420	92	858	89,545	半導体・半導体製造装置	
IPG PHOTONICS CORP	—	47	961	100,322	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
MKS INSTRUMENTS INC	202	48	655	68,366	半導体・半導体製造装置	
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	269	102	1,356	141,499	半導体・半導体製造装置	
ON SEMICONDUCTOR CORPORATION	2,795	1,339	3,827	399,375	半導体・半導体製造装置	
PTC INC	289	334	3,540	369,453	ソフトウェア・サービス	
SOLAREEDGE TECHNOLOGIES INC	—	90	2,493	260,160	半導体・半導体製造装置	
SUNRUN INC	—	329	2,236	233,347	資本財	
SYNOPSYS INC	222	96	2,104	219,600	ソフトウェア・サービス	
TESLA INC	178	60	3,499	365,156	自動車・自動車部品	
TRIMBLE INC	341	59	350	36,616	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
II-VI INC	420	823	5,507	574,629	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
XILINX INC	199	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
MARVELL TECHNOLOGY GROUP LTD	—	365	1,631	170,236	半導体・半導体製造装置	
NXP SEMICONDUCTORS NV	546	331	5,230	545,705	半導体・半導体製造装置	
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	12,100 26	8,723 32	68,102 —	7,105,846 <56.0%>	
(カナダ・・・トロント市場)			千カナダドル			
ALGONQUIN POWER & UTILITIES CORP.	1,874	1,029	2,081	166,984	公益事業	
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,874 1	1,029 1	2,081 —	166,984 <1.3%>	
(イギリス・・・英国市場)			千英ポンド			
SSE PLC	—	702	973	135,943	公益事業	
SPIRAX-SARCO ENGINEERING PLC	17	12	131	18,357	資本財	
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	17 1	714 2	1,104 —	154,300 <1.2%>	
(ユーロ・・・ドイツ)			千ユーロ			
RWE AG	—	1,091	3,757	467,398	公益事業	

銘柄		期首(前期末)	当期末		業種等		
			株数	株数		評価額	
						外貨建金額	邦貨換算金額
(ユーロ・・・ドイツ)		百株	百株	千ユーロ	千円		
NEMETSCHEK SE		－	167	1,041	129,483	ソフトウェア・サービス	
INFINEON TECHNOLOGIES AG		2,503	1,192	3,383	420,824	半導体・半導体製造装置	
SMA SOLAR TECHNOLOGY AG		－	138	684	85,100	半導体・半導体製造装置	
国小計	株数・金額	2,503	2,589	8,866	1,102,807		
	銘柄数<比率>	1	4	－	<8.7%>		
(ユーロ・・・イタリア)							
ENEL SPA		4,336	5,777	4,903	609,905	公益事業	
PRYSMIAN SPA		608	－	－	－	資本財	
国小計	株数・金額	4,945	5,777	4,903	609,905		
	銘柄数<比率>	2	1	－	<4.8%>		
(ユーロ・・・フランス)							
SCHNEIDER ELECTRIC SE		162	152	1,800	223,968	資本財	
DASSAULT SYSTEMES SA		50	69	1,068	132,884	ソフトウェア・サービス	
ALSTOM		1,226	361	1,589	197,643	資本財	
LEGRAND SA		180	－	－	－	資本財	
VALEO SA		1,207	－	－	－	自動車・自動車部品	
ALSTOM SA - RIGHTS		－	354	157	19,599	資本財	
国小計	株数・金額	2,827	937	4,615	574,095		
	銘柄数<比率>	5	4	－	<4.5%>		
(ユーロ・・・オランダ)							
STMICROELECTRONICS NV		－	411	1,315	163,634	半導体・半導体製造装置	
ASML HOLDING NV		57	21	764	95,109	半導体・半導体製造装置	
国小計	株数・金額	57	433	2,080	258,744		
	銘柄数<比率>	1	2	－	<2.0%>		
(ユーロ・・・スペイン)							
SIEMENS GAMESA RENEWABLE ENERGY, S.A.		955	249	691	85,988	資本財	
IBERDROLA SA		2,694	3,472	3,924	488,083	公益事業	
国小計	株数・金額	3,650	3,721	4,615	574,071		
	銘柄数<比率>	2	2	－	<4.5%>		
(ユーロ・・・ベルギー)							
UMICORE		547	101	379	47,177	素材	
国小計	株数・金額	547	101	379	47,177		
	銘柄数<比率>	1	1	－	<0.4%>		

銘柄		期首(前期末)	当期末		業種等		
			株数	株数		評価額	
						外貨建金額	邦貨換算金額
(ユーロ・・・アイルランド) KINGSPAN GROUP PLC		百株 -	百株 258	千ユーロ 1,843	千円 229,344	資本財	
国小計	株数・金額	-	258	1,843	229,344		
	銘柄数<比率>	-	1	-	<1.8%>		
(ユーロ・・・ポルトガル) ENERGIAS DE PORTUGAL SA		-	6,262	2,821	350,975	公益事業	
国小計	株数・金額	-	6,262	2,821	350,975		
	銘柄数<比率>	-	1	-	<2.8%>		
通貨小計	株数・金額	14,531	20,081	30,126	3,747,122		
	銘柄数<比率>	12	16	-	<29.5%>		
(スウェーデン・・・ストックホルム市場) NIBE INDUSTRIER AB-B SHS		-	157	千スウェーデンクローネ 3,709	45,550	資本財	
通貨小計	株数・金額	-	157	3,709	45,550		
	銘柄数<比率>	-	1	-	<0.4%>		
(デンマーク・・・コペンハーゲン市場) VESTAS WIND SYSTEMS A/S ORSTED A/S		300 299	208 123	千デンマーククローネ 24,848 13,466	415,221 225,019	資本財 公益事業	
通貨小計	株数・金額	600	331	38,314	640,240		
	銘柄数<比率>	2	2	-	<5.0%>		
(韓国・・・韓国市場) SAMSUNG SDI CO LTD		132	15	千韓国ウォン 846,274	79,972	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
通貨小計	株数・金額	132	15	846,274	79,972		
	銘柄数<比率>	1	1	-	<0.6%>		
合計	株数・金額	29,258	31,054	-	11,940,017		
	銘柄数<比率>	43	55	-	<94.0%>		

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注4) -印は組入れがありません。

(3) 外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)	当期末		
	□数	□数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	□	□	千米ドル	千円
DIGITAL REALTY TRUST INC	—	12,733	1,728	180,352
EQUINIX INC	4,864	3,696	2,563	267,457
合計	□数・金額	4,864	4,291	447,809
	銘柄数<比率>	1	—	<3.5%>

(注1) 邦貨換算金額は、当期末のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) □数・評価額の単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成 (2020年11月26日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 12,404,927	% 94.0
投資証券	447,809	3.4
コール・ローン等、その他	341,340	2.6
投資信託財産総額	13,194,076	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (11,937,073千円) の投資信託財産総額 (13,194,076千円) に対する比率は90.5%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=104.34円、1カナダドル=80.24円、1英ポンド=139.66円、1ユーロ=124.38円、1スウェーデンクローネ=12.28円、1デンマーククローネ=16.71円、100韓国ウォン=9.45円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年11月26日現在)

項目	当期末
(A)資産	13,679,739,709円
コール・ローン等	336,741,538
株式(評価額)	12,404,927,899
投資証券(評価額)	447,809,395
未収入金	485,663,454
未収配当金	4,597,423
(B)負債	981,082,453
未払金	981,079,925
未払利息	810
その他未払費用	1,718
(C)純資産総額(A-B)	12,698,657,256
元本	3,661,562,145
次期繰越損益金	9,037,095,111
(D)受益権総口数	3,661,562,145口
1万口当たり基準価額(C/D)	34,681円

■損益の状況

当期(自2019年11月27日 至2020年11月26日)

項目	当期
(A)配当等収益	129,627,429円
受取配当金	129,701,754
受取利息	330,663
その他収益金	39
支払利息	△ 405,027
(B)有価証券売買損益	3,815,076,879
売買益	4,763,694,371
売買損	△ 948,617,492
(C)その他費用等	△ 5,114,013
(D)当期損益金(A+B+C)	3,939,590,295
(E)前期繰越損益金	8,409,097,656
(F)追加信託差損益金	2,727,881,725
(G)解約差損益金	△6,039,474,565
(H)計(D+E+F+G)	9,037,095,111
次期繰越損益金(H)	9,037,095,111

<注記事項>

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額 6,042,736,918円

 期中追加設定元本額 1,297,760,275円

 期中一部解約元本額 3,678,935,048円

(注2) 1口当たり純資産額 3,4681円

(注3) 期末における元本の内訳

 ビクテ・エコディスカバリー・アロケーション・ファンド(年2回決算型) 為替ヘッジなし 2,307,382,625円

 ビクテ・エコディスカバリー・アロケーション・ファンド(毎月決算型) 為替ヘッジなし 411,357,379円

 iTrustエコイノベーション 123,664,762円

 ビクテ・エコディスカバリー・アロケーション・ファンド(年2回決算型) 為替ヘッジあり 661,287,555円

 ビクテ・エコディスカバリー・アロケーション・ファンド(毎月決算型) 為替ヘッジあり 157,691,569円

 ビクテ・エコディスカバリー・アロケーション・ファンド(適格機関投資家専用) 178,255円

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含まず。

(注2) 損益の状況の中で(C)その他費用等にはその他費用に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はありません。